



平成23年11月4日

各 位

会 社 名 古河スカイ株式会社
(コード番号 5741 東証第1部)
代表者名 代表取締役社長 吉原 正照
問合せ先 広報・IR室長 澤地 隆
(TEL. 03-5295-3800(代))

タイ国にアルミニウム板圧延工場を建設

古河スカイは、タイ国の東部にあるラヨン県アマタシティ工業団地内の用地購入に関する意向書に調印し、100%出資によるアルミニウム板圧延工場を建設することを決定しました。

飲料缶、自動車熱交換器、電気部品など、東南アジア市場で成長が期待されるアルミニウム板材の製造・販売を目的とするもので、当社の国内工場から素条を供給して、日光工場の上工程休止後に遊休となる冷間圧延機を活用し、冷間圧延以降の製造を行うことからはじめます(第一期)。その後、鑄造工程からの一貫生産にすみやかに移行し、さらに生産能力を拡大する計画です(第二期)。

第一期の生産能力は年約6万トン、工場建設費は約130億円を予定しており、2012年3月頃より建設を開始し、2014年1月頃の営業運転開始を目指します。

なお工場建設資金については、自己資金を中心に必要に応じて金融機関などから調達する予定です。

古河スカイは、「2012中期経営計画」において“成長する海外市場への的確な対応”を重点方針として掲げております。米国アルミニウム板圧延製造販売会社(Tri-Arrows Aluminum Inc.)の株式取得による北米での缶材の製造拠点獲得に続き、このたびの東南アジアでの製造拠点拡充により、成長、拡大が著しいアジア市場の需要を獲得することで、既存の欧州・中国の製造拠点とあわせて、グローバル市場におけるアルミニウム板圧延事業をさらに強化し、今後も、さまざまなお客様のニーズにお応えしてまいります。

<新工場の概要>

建設場所：タイ王国ラヨン県アマタシティ工業団地内
生産能力：年約6万トン(第一期)
工場建設費：約130億円(第一期)
建設開始：2012年3月予定(第一期)
操業開始：2014年1月予定(第一期)
事業内容：アルミニウム板圧延品の製造・販売

以上